

## きらりと輝く九州人大賞の選考について

### 1 大賞の目的

- 地域で地道に、また積極的に社会貢献を行ってある方々にPTAとして目を向け光を当てる機会とする。
- 光を当てた方々をより輝くように、地域へ伝え広める活動を通して、家庭・学校・地域の架け橋となるPTA活動を目指す。

### 2 功労実績の主な例（令和4年度）

#### (1) 子供に係るもの

##### ○子供の居場所づくり・子供の見守り

- ・子供食堂、自立支援センター、読み聞かせ、スクールヘルパー、

非行少年支援、交通安全指導 等

##### ○子供の思い出づくり

- ・もの作り体験教室、子供みこし無償提供（34基）、子供もちつき台唐の作成と祭り開催、作物づくりと収穫祭の実施、夏休みラジオ体操指導、伝統文化の継承

#### (2) 地域・学校の教育環境整備に関わるもの

- ・学校の花壇づくりと管理、定期的な学校のグランド整備、校内安全標識作成と設置、河川や海岸清掃活動の実施、校区内のフラワーロードの整備

##### ○その他

- ・寄付、募金活動

\*様々な社会貢献が挙げられるが、日常的にまた継続的な活動

\*活動を通して、児童・生徒や保護者、地域の方の生活に潤いを与えている。

### 3 対象者の経歴について

- 経歴は、選考する際の一つの視点とはなるがそれ以上に、社会貢献を行った結果として、学校や地域の安全で安心できる環境づくりや、子供たちや地域住民の笑顔が絶えない人と人とのより良い関係づくりに貢献した事が重要である。